

2003 年度夏期海外英語研修

町 屋 昌 明*

Summer English Study Trip to America in 2003

Masaaki MACHIYA*

Abstract

The second Summer English Study Trip to America was held from Aug 3 to Aug 19. Ten students attended English language classes at the Wesley College and enjoyed staying with Dover City near Washington DC and New York City where they gained firsthand experience of American culture and developed their conversational ability and increased their self-awareness. Since returning to Japan they have become more able to see things from an international perspective.

Key words: English study, American culture, self-awareness, International perspective

1. 姉妹校米ウェスレー大学での 第2回英語研修、無事終了！

～研修内容の充実～

昨年3月に本大学と米ウェスレー大学は、姉妹校の協定を締結し海外英語研修をウェスレー大学で行うことができるようになり、本年は第2回目となった。

私が、海外英語研修の引率を務めるのは、4回目になるが、今回は、参加学生が10人で昨年より少なかったが、高橋（哲）先生が同伴し、初めて添乗員の役目を兼ねることになり、イラク戦争など世界情勢から治安の問題も心配され、日程や内容の決定、準備等順調に進んだものの昨年同様に不安と緊張感は大きかった。

さて、今回の研修期間は8月3日（日）～19日（火）までの17日間でした。

今回の研修の特徴的なことを挙げてみよう。

- ① 旅行会社の添乗員を利用しなかったことで、経費の削減ができたとともに、添乗員なしでも引率ができることに自信がつい

た。さらに、責任の重大さを痛感することによって、決め細やかな配慮ができたと思う。

- ② 昨年の反省をもとに授業内容の改善が図られたことである。それは、午前の授業と午後の体験学習につながりを持たせて、より実践的に英語研修ができるようにしたことである。例えば、大リーグの観戦をする日には、授業で野球をメインピックにし、次の日にはその体験を話題にするというように。このやり方は、学生に英語への興味を持たせ、研修意欲を高めるのに有効だった。
- ③ 夜の活動として映画鑑賞を取り入れたことである。これは、大学の映画館で4回実施され、鑑賞したのは、『天空の城 ラピュタ（英語吹き替え・英語字幕）』『パトリオットゲーム』『インディペンデンスディ』『フォレストガンプ』である。これは、見る・聞く・話す・理解するなど英語を総合的に学ぶ方法の一つとして取り入れた。また、現地の学生も一緒に鑑賞し、感想を言い合うなど交流を深める機会ともなった。

平成15年12月19日受理

* 総合教育センター・助教授

④ 初めて地元新聞者の取材を受けて、記事になったことである。これは、予定外のことであったが、非常にうれしいことで、この記事は今回の研修の記念となった。

⑤ ワシントンでの見学に自由行動を設定したことである。これによって学生達は、研修で学び身につけたことを総動員して臨み、自信をつけることができた。異文化の中で自立する術を知ることができたと思う。

⑥ 何よりも今回は、一人も健康を害する学生が無く、予定通り研修を終えることができたことは、大変喜ばしいことである。これは、昨年の体験から学び、参加者全員が信頼関係をもとに行動したことによる結果であると考えている。

以上のように今回の研修は、昨年の反省や課題をもとに検討を加えて実施した結果、昨年より更に充実したものとなった。今後は、関係する方々と協議し、参加経費の負担を軽減するように努め、人数を増やすように努力していきたい。

この成功を支えて下さった大学関係者の皆さん、ウェスレー大学の関係者の皆さん、参加した学生の保護者の皆さんの多大なるご支援・ご協力に心より御礼申し上げます。

…平成15年度夏期海外英語研修参加者名簿…

- 森 力（機械情報技術学科1年）
 一宮城県仙台市
 杉山 弘樹（機械情報技術学科2年）
 一宮城県石巻市
 伊藤 雅樹（環境建設工学科2年）
 一青森県弘前市
 橘 明隆（環境建築工学科2年）
 一埼玉県和光市
 小沼 洋一（生物環境化学工学科2年）
 一茨城県東茨城郡
 坂田雄一朗（電気電子工学科3年）
 一青森県十和田市
 川上 孝則（エネルギー工学科3年）
 一岩手県宮古市

- 高村 尚平（エネルギー工学科3年）
 一青森県八戸市
 大坂 陽一（建設工学科4年）
 一青森県十和田市
 堤 康友（建設工学科4年）
 一青森県十和田市

2. 研修だより

8/4 (1)

昨日は、定刻通り成田空港を出発し、約13時間でワシントンに無事到着しました。ワシントンは、曇り時々雨。グラス空港からバスに乗り2時間半で、ウェスレー大学に到着。ドミトリイは、二人部屋で、冷房がよく効き入居の手続きを済ませ部屋に入り、一休みした後、昨年もお世話してくれた留学生の菅家君に大学内の主要な施設を案内してもらいました。さすがに長旅で疲れたようで、学生達は早々にベッドに入りました。

今日から、ESLの授業が始まりました。先生は、昨年と同じベテランのコニーという女性の先生で教え方が非常にうまく、学生たちはすぐに先生が好きになりました。全て英語で行われる授業にやや戸惑っている学生もいたようですが、昨年も参加した学生のことをよく記憶していて下さり、和やかな雰囲気の中で授業が行われました。

午後は、ドーバー市内の見学で、議事堂、州

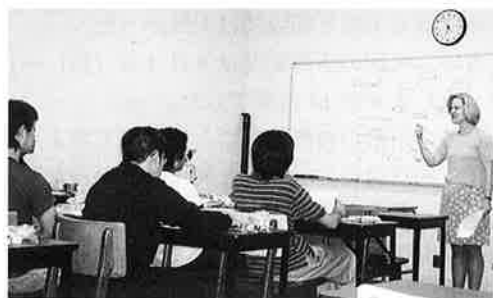


写真1 コニー先生のESLの授業風景

立博物館、合衆国憲法起草の地などを見て回りました。

夕食後は、映画鑑賞でした。これは、英語力の向上のために今年から菅家君が取り入れてくれたものです。（全部で4回行われた。）

8/6 (2)

今日は、ボルチモアでオリオールズ対ミネソタ・ツインズ戦の野球観戦をしました。球場では、ミラー学長が、昨年同様、自費で私たちのチケットを買ってください、私たちは、無料で大リーグの観戦をすることができました。

今年から午前の授業は「午後の諸活動に関連した事柄を教材に取り込む」という方針で行われているため、授業では、“Take Me Out to the Ball Game” という歌の歌詞を教材に学習し、歌詞の中に出てくるピーナッツとクラッカージャックというスナックを全員にプレゼントしてくれました。

こうした授業のお陰で、試合を満喫し、アメリカ文化を肌で感じる事ができたと思います。当日の試合の結果は、3:7でオリオールズが負けました。ミラー学長が、「来年は是非松井の試合を見せたい。」と言っていました。

8/9 (3)

今日は、ニュー・ヨークへの日帰り旅行でした。早朝5時に貸切バスでドーバーを出発し、NYまで3時間ほどの道程でした。しかし、朝から天候が悪く、午前は市内観光、チャイナ・タウンでの昼食後、グラント・ゼロを見学。自由

の女神見学はキャンセルし、エンパイア・ステイト・ビルの展望台に登る予定でしたが視界ゼロで、残念ながらできませんでした。今年は、例年になく雨の多い天候でした。来週末のワシントンDC見学の日は、晴れることを祈ります。

8/13 (4)

今日の授業では、コニー先生がサドイッチのレシピを例に命令文の作り方を説明し、休憩時にはサンドイッチを差し入れて下さいました。研修期間中、様々な工夫をこらした教授法を実践し、担当する学生に最も適した授業のあり方を模索し続ける先生の姿には心を打たれました。昨年の授業の反省や課題をしっかりと生かして下さいていることに感謝です。参加した学生達は、こうした授業や英語に囲まれた生活環境によって確かに変化し、英語に慣れ親しんできていると実感しています。

午後は、ドーバー近郊のアーロン社（シリコンとグラス・ファイバーを張り合わせた絶縁テープなどを製作している企業）を見学し、さらに夕食後には、フルーマン先生のスタジオでのティーパーティーに招待して頂きました。今年は、筆で俳句を書いたり、竹の墨絵を描いたりして下さい見事な筆捌きを見せて下さいました。

8/14 (5)

この日は、地元新聞社（Delaware State News）の取材を受けることになりました。学生たちは興奮していた様子でしたが、記者のリー



写真2 大リーグ観戦の様子



写真3 フルーマン先生との記念写真



写真4 コニー先生の体験活動を取り入れた授業

ドのお陰で自然体で臨めました。次の日の朝刊に載り、この記事が教材として授業が行われました。今回の研修のビッグニュースでした。

8/15 (6)

午後は、昨年と同様にミラー学長宅で、送別会と修了証書授与式が行われました。学長から、学生一人一人に修了証書が手渡されました。そして、本学学長からのメッセージを町屋が代読し、学生たちの手からお世話になったウェスレー大学の関係者の皆さんに持参した記念品を贈呈しました。最後に、記念撮影をしました。

8/16～17 (7)

16日の朝9時、フルーマン先生、菅家さん、日



写真5 デューボン植物園での記念写真（お世話して下さった菅家さんと共に）

本からの留学生の皆さんに見送られて、大学を後にシワシントンに向かいました。昨年と違いワシントンでは自由行動にし、自分の力で行動できるような体験をさせることにしました。学生は、地下鉄などを利用して名所を無事に見学できました。18日に予定通りダレス空港から日本に帰ります。

○資料 『地元新聞に載った記事』 (Friday, August 15, 2003 『Delaware State News』)

DOWNSTATE EDUCATION

SMALL WORLD



Delaware State News/Armeda Ginos

Japanese students from the Hachinohe Institute of Technology in Hachinohe, Japan, gather at Wesley College prior to Thursday's excursion. From left are, bottom row, Onuma Yohji, Tachibana Akikazu, Ito Masaki; middle row, Sugiyama Hiroki, Sakata Yutichiro, Professor Takahashi Tetsunori; back, Onaka Yohji, Tautsumi Yasutomo, Takamura Shohel, Kawakami Takunori, Mori Chikara and Machlyn Masaaki.

Japanese students talk the talk

By Cathianne Werner
Delaware State News

DOVER — Ten students and two instructors from the Hachinohe Institute of Technology in Hachinohe, Japan, have spent the last two weeks in an exotic locale — Dover.

For the second year, Wesley College has played host to students from the institute assisting them in English language and cultural immersion studies.

Wesley English professor Connie Strickland spent mornings with the students teaching vocabulary lessons that closely tied into the group's afternoon cultural excursions.

For instance, on a day when the students were set to spend the afternoon and evening in Baltimore visiting the Inner Harbor and Oriole Park at Camden Yards, Mrs. Strickland taught them baseball terminology.

"Our vocabulary words were base, pitcher and the different positions," she said. "I read them 'Casey at the Bat' and taught them how to sing



the game, although the birds fell to the Minnesota Twins 7-4, another American pastime runs a close second in his book.

"Slapping," he said as he proudly displayed a navy blue T-shirt that he purchased.

Student Tachibana, a sophomore, said he is officially an Orioles fan.

But as much as he enjoyed

Wesley College Professor Connie Strickland teaches the visiting Japanese students English vocabulary in the morning for their outings later in the day. Recently, for example, the students learned baseball terminology before a trip to a Baltimore Orioles game.

See Students — Page 6

3. 2003 研修スケジュール

日次	月日(曜)	発着地	現地時間	交通機関	行事<午前>	行事<午後>	食事	宿泊
1	8/03(日)	成田空港発 ワシントン着 (ダラス空港) ドーバー着	09:00 11:10 10:40 12:00 14:00	NH-002 ・・・ 専用車	成田空港第2ターミナル集合 全日空で空路、ワシントンへ ・・・国際日付変更線通過 着後、入国手続き。空港にて各自簡単な昼食後、専用車にてドーバーヘウェスレー大学着、入居手続き・大学内見学		朝食タ ○○○ ○	機内 ドミトリー
2	8/04(月)				ESL クラス	大学周辺とドーバー市内めぐり徒歩自由時間。 Pm7:00 から大学にて映画鑑賞	○○○	ドミトリー
3	8/05(火)				ESL クラス	ロングウッドガーデン見学。	○○○	〃
4	8/06(水)				ESL クラス	インナーハーバーにて自由行動後、ボルチモアで、オリオールズの野球観戦。	○○○	〃
5	8/07(木)				ESL クラス	Pm1:30 ロホボスビーチ・付近のスピードウェイパークにて自由行動。 Pm7:00 から大学にて映画鑑賞	○○○	〃
6	8/08(金)				ESL クラス	ステイとパークでバーベキュー (夕食として)	○○○	〃
7	8/09(土)			小型コーチ	ニューヨークの日帰り旅行 グランドゼロ、エンパイアステイトビルなど見学		○	〃
8	8/10(日)				大学内にてスポーツ活動 (ゲーム、映画、海水浴など)		○	〃
9	8/11(月)				ESL クラス	アナポリスの海軍兵学校見学 Pm7:00 から大学にて映画鑑賞	○○○	〃
10	8/12(火)				ESL クラス	ドーバー空軍基地見学 夜ボーリング	○○○	〃
11	8/13(水)				ESL クラス	ニューアークのシリコン工場見学 Pm7:00 からフルーマン教授の俳句の授業	○○○	〃
12	8/14(木)				ESL クラス	ロホボスビーチ・アウトレットモールへショッピングツアー Pm7:00 から大学にて映画鑑賞	○○○	〃
13	8/15(金)				ESL クラス	学長宅にて修了証書授与とさよならパーティー	○○○	〃
14	8/16(土)	ドーバー発 ワシントン着 ワシントン		専用車	ドミトリー整理、退去 ウェスレー大学よりワシントンのホテルへ チェック後、市内観光 アーリントン墓地、ホワイトハウスなど見学		○	ホテル
15	8/17(日)				ワシントンの市内観光 (地下鉄、徒歩にて) スミソニアン空宇宙博物館、国会議事堂、国立自然史博物館など見学			ホテル
16	8/18(月)	ワシントン DC 発 (ダラス空港)	09:00 12:15	シャトルバス NH-001 ・・・	シャトルバスにて空港へ 全日空にて成田空港へ ・・・国際日付変更線通過		○	機内
17	8/19(火)	成田空港着	14:50		成田空港着 入国手続き後、解散		○	機内